

市立小中学校の規模適正化・適正配置に関する説明会概要（緑海小学校）

期 日：平成 27 年 9 月 5 日 11 時 25 分～12 時 5 分（PTA 役員会後）

場 所：緑海小学校 3F 家庭科室

参加者：緑海小学校 PTA 役員 32 名 校長・教頭・教職員 2 名

【意見内容と回答】

◎女性

統合すると通学距離が長くなると思うが、対応策等は考えているのか。

○教育総務課長

今回、私どもが適正配置をするにあたっては、当然、通学距離が長くなってしまふ場所がでてくるので、それについては、スクールバスの運行で補完しようと考えている。実際に統合が決まった段階で、どういう運行の仕方にしようかということについては、保護者や学校、地域の方々などと、運行本数は何本にするとかの話し合いをしたいと考えている。

◎男性

統合する時期、いつ頃からという目安はあるのか。

○教育総務課長

時期については、現在、最終的な協議しているが、資料 1 ページ目の下段に書いてあるように、小学校で複式になっている学校と複式になりそうな学校について、まずは働きかけをして、統合の方向でどうかと話をさせていただく。それ以外の学校については、基本的にはそのまま。状況（今後の児童の推移）をみてということ考えている。緑海小について当面の間は、統合ということでの働きかけは今のところ考えていない。

◎男性

複式になる可能性があれば統合を検討するということか。

○教育総務課長

そういう場合と、あとは、建物（校舎）そのものが老朽化して使用できなくなってきた時に、現在の規模でここに建て替えることは難しいので、そういう時は、統合する方向での検討をお願いすることになると考えている。

◎男性

平成 33 年度には統合とか、そういうことではなくて、存続可能な場合はこのまま残ると理解しているか。

○教育総務課長

リーフレットにも記載があるように、本来、望ましいということであれば、1 学年 2 学級あるような学校になってもらった方が、本当は良いと思っているが、現実的に財政的なことを考えると、一気に全てをまとめてできるような状況ではないので、少なくとも今、喫緊で困っているところ、状況がよくないところについて、まず取り掛からせていただいて、それ以外のところについては、申し訳ないがこのまましばらくは、このままの状態だと考えている。そういう中で、当然、学校（保護者等）との話し合いを定期的にやっていければと思っている。状況をみながら、場合によっては複式になる前に、規模をどうにかしてもらった方がいいという意見ができれば、その時には具体的な動きを考えていかなければいけないのではと思う。そういう話し合いをしながらやって行ければと思っている。

◎女性

現時点で、廃校が決まっている学校はあるのか。

○教育総務課長

廃校が決まっている学校はない。こちらの方から提案させていただくことになるが、具体的にいうと現在、豊岡小が複式になっているが、複式になっている豊岡小については、統合の方向で提案させていただいている。やみくもに、この年度になったら絶対に統合をするということはない。保護者や地域の方々の感情もあるので、話し合いで行っていくことになるので、この学校が何年度に廃校になるという考えはもっていない。ただ、案とすればそういう形の案を一度お示ししない限りは話し合いにならないので、年明けぐらいには、教育委員会が考えている配置計画の案は出すが、それで必ず全てやっていくということではなく、その案を提案させていただいて、話し合いをするというイメージで考えている。

◎男性

芝山町では3校が統合され1つになったと聞いているが、やはり、子どもたちに良い環境になったということが見られるのか。

○指導室長

この4月から芝山町は小学校が1つになった訳だが、知り合いの教員に状況を聞いたところ、子どもたちは比較的仲良くやっているので心配することはないが、やはり、旧学校のスタイルがあって、例えば、運動会などのいろんな部分で違った面があるので、これから一つの方向性を示していかなければならないという心配はしていた。7月の終わりには、芝山町の教育委員会でアンケートをとったそうである。アンケートの結果は今度みせていただくことになっているが、とにかく比較的子どもたちは順応しやすいというか、一緒になって問題なくやっている。ただ、まだ3ヶ月しか経っていないので、スクールバスでの送り迎えや行事など、スムーズにいくまでには時間がかかるようである。

○教育総務課長

スクールバスとかも、事前の話し合いをどこまで詰めるのかということがあって、芝山町でもいろんな話し合いをした中で、バスを運行しているようだが、時間がかかり過ぎてしまったとかで、何回か運行経路を変えたり、時間を変えたりと試行錯誤が続いているという話を聞いている。

※ここで、教育総務課長から出席者へ質問

○教育総務課長

私どもでは規模が小さくなっていったら、適正な規模に整えていった方がいいという提案をさせていただいている。統合の時期や場所の問題もあると思うが、この方向性について、全く受け入れられないという考えなのかどうか伺いたい。緑海小については、当面、このまま維持していくことになるが、この先、もっと子どもの数が少なくなった場合には、緑海・南郷・鳴浜小の3校で統合という方向の案を示させていただいているが、そういう流れについては、どう考えているか。

◎女性

小学校の規模が小さくなくても現状のままで、中学校で今の3小学校の子どもたちが一緒になればいいと思う。

◎女性

統合した場合に、緑海小の跡地はどうになってしまうのか。

○教育総務課長

跡地については、地域の方々と一緒に考えていかなければならないと思っている。特に、ここには避難用の外階段が設置させていて、これを撤去しては意味がなくなってしまうので、有効な活用については、今現在は考えがまとまっていないが、なんとか地域の方々の有効な施設になればと考えている。

◎女性

施設は使わないと傷んでしまう。傷んでしまっは意味がない。

○教育総務課長

早いうちに跡地の利用計画を考えていかなければと思っている。